



福岡医発第2305号(地)

平成24年12月26日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公印省略)

平成24年度母子保健講習会の開催について

平成25年2月17日(日)に日本医師会館において標記講習会を別紙開催要綱により開催する旨、日本医師会より通知がありました。

つきましては、貴会での参加希望者は別紙1にご記入の上、平成25年1月18日(金)までに本会地域医療課宛 FAX (092-411-6858) にてお送りくださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) 別紙1は、日本医師会より直接参加者に受講票をお送りする際に使用されますので、正確にご記入願います。
- 2) 託児所の利用希望者がおられましたら、平成25年1月18日(金)までにご連絡をお願いいたします。
- 3) 参加希望者が無い場合も、その旨ご連絡願います。

小郡三井医師会より

母子保健担当理事 松行眞門
会長 蒲池 壽

上記講習会出席ご希望の方は、1月15日(火)までに当医師会事務局へご連絡ください。

福岡県医師会 地域医療課 行き
(FAX : 0 9 2 - 4 1 1 - 6 8 5 8)

平成24年度母子保健講習会参加者名簿

氏 名	
役 職	
TEL	
住 所	〒

氏 名	
役 職	
TEL	
住 所	〒

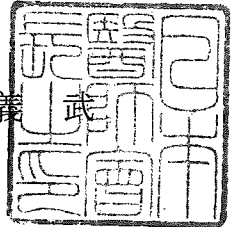
氏 名	
役 職	
TEL	
住 所	〒

・参加者なし

医師会

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
横 倉 義 武



平成24年度母子保健講習会の開催について

母子保健活動につきましては、平素より貴職のご支援、ご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、日本医師会では地域医療における母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得していただくことを目的として、母子保健講習会を開催しております。

本年度は、別添の開催要綱・プログラムにありますとおり、平成25年2月17日(日)に、テーマを「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー7」とし、母子保健を取り巻く環境の整備に関して多方面から検討することとしております。

つきましては、本講習会の趣旨をご理解いただき、参加者につき貴職のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

申込につきましては、下記により行いますのでよろしくお取り計らいいただきますようお願い申し上げます。

記

1. 申込方法：申込は、原則として各都道府県医師会を通じて行います。
都道府県医師会において同封の参加者名簿に氏名、連絡先、役職等を記入の上、本会地域医療第3課あてご返送下さい。
2. 定員数：400名
3. 申込締切：平成25年1月25日(金)
4. 受講票：申込者には本会より、直接受講票をお送りいたします。
5. その他：(1)旅費等は自己負担していただきます。
(2)昼食は各自でお取り下さい。当日受付付近にてお弁当の販売を行います、数に限りがございますのでご了承下さい。
(3)託児所の利用希望者がおられましたら、申込とあわせてご連絡下さい。

平成24年度母子保健講習会開催要綱

1. 趣 旨：少子化が進展する現状を踏まえ、地域医療の一環として行う母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得する。
2. 主 催：日本医師会
3. 開催日：平成25年2月17日（日）
4. 内 容：プログラムのとおり
5. 会 場：日本医師会館大講堂
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
TEL 03-3946-2121（代）
問合せ先：地域医療第3課
TEL 03-3942-8181
FAX 03-3946-2684
6. 参 加 者：日本医師会会員
7. 申込方法：都道府県医師会を通じて行います。
受講票は申込者宛に直接お送りします。
8. 申込締切：平成25年1月25日（金）
9. 定 員：400名
10. 参 加 費：無料
11. そ の 他：会館内に託児所を設置する予定です。利用希望の方がおられましたら、申込と併せてご連絡下さい。

平成24年度母子保健講習会プログラム
メインテーマ「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー7」

平成25年2月17日（日）

時 間	内 容
10:00	1. 開 会 総合司会：今村 定臣（日本医師会常任理事）
10:05 ～ 12:05	2. 挨拶 横倉 義武（日本医師会会長） 3. 講演 1）出生前診断と新生児スクリーニングについて（仮題） 平原 史樹（横浜市立大学附属病院病院長） 2）生殖補助医療について（仮題） 吉村 泰典（慶應義塾大学医学部産婦人科教授）
12:05 ～ 13:00	昼 食・休 憩
13:00 ～ 16:00	4. シンポジウム 小児保健法について テーマ「小児保健法をめぐって」 1）「小児保健法」とは 松平 隆光（日本小児科医会会長） 2）英国の小児保健政策 森 臨太郎（国立成育医療研究センター成育政策科学研究部） 3）育児保険（子育て基金）構想 山崎 泰彦（神奈川県立保健福祉大学名誉教授） 4）「子ども子育て支援新制度（関連三法）」について 厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課 討 議 5. 閉 会